

別紙資料【求める人物像】

将来のプロデューサー候補として、弊社が求める素養と能力・経験は以下の通りです。
ご自身に当てはまるものをアピールしてください。全てを備えている必要はありません。
ご応募をお待ちしております。

求める素養	<ul style="list-style-type: none">①フットワーク 課題やチャンスを見つけたらすぐに取り組む姿勢を評価します。②サービス精神 約束を守る、約束した以上の付加価値を提供する姿勢を評価します。③メンタルタフネス 目先の成功に慢心せず、失敗におびえず、打つべき手を打ち続ける姿勢を評価します。④バランス感覚 相反する利害や考え方をまとめ上げるバランス感覚を評価します。⑤基礎学力 中学校を優秀な成績で卒業できるくらいの論理的思考力、科学的思考力が業務に必要だと弊社は考えます。
求める能力・経験	<ul style="list-style-type: none">①IT分野・理工系全般の能力 これからのプロデューサーには、エンジニアとの意思疎通も必要になると考えます。大学等の教育機関で、コンピュータ科学などIT分野・理工系を専攻していた方には、ぜひ弊社でプロデューサーを目指して頂きたいです。②外国語能力・異文化理解力 英語、中国語、スペイン語、アラビア語などに堪能な方、現地への長期留学経験のある方のご応募をお待ちしています。③個人で商売を行った経験 「個人で音楽イベントを主催して利益を挙げていた」など、個人の意志で商売を立ち上げ、最後までやりとげた方のご応募をお待ちしています。④組織のリーダーまたはナンバー2を担当した経験 サークルの幹事長のように、目上の存在がいないリーダーでも、ゼミの幹事長のように、目上の存在（教授）がいるリーダーでも、どちらでも構いません。